

地域づくり・人づくり・関係づくりをコンセプトに、生涯学習・社会教育に関する様々な情報をお届けします。（裏面もご覧ください。）

西郷村教育基本理念「自立と共生」

中央公民館だより

「住民による主体的な活動の場」「みんなが気軽に集える場」

令和8年8月3日（月）

No. 39

発行責任者
教育長 秋山充司

文責
館長 渡邊康一



地域学校協働活動本部事業（R8）

→ 地域と学校との連携・協働

未来を担う子ども達（地域の宝）を地域全体で育てていこう！

西郷村では、今年度も次の3事業を地域や関係機関の皆様の協力のもとに、1学期から夏休みにかけて、積極的に取り組んでいます。この事業を多くの方に知っていただき、今後ご理解ご協力をお願いします。

「学校支援事業」

羽太小学校…クラブ活動（コース別活動）

羽太小学校では、今年度の特別活動（クラブ活動：4～6年生）は、**Aコース（運動系）**と**Bコース（文化系）**の選択制として、地域の指導者を依頼しての授業（年間8回：5～1月）を実施しています。

Aコースでは、「スナッグゴルフ・ポッチャ・ボールゲーム・フィールドワーク」、**Bコース**では、「健康麻雀・トルペイント・オカリナ・茶道・生け花・文化筆・押し花」を実施しており、特に**Bコース**では、文化協会所属団体や自主サークルなどの指導者が来校して、子ども達に文化活動の楽しさと地域との交流を促進しています。このように教育課程内での地域人材の積極的な活用は、全国的にも珍しく、今後の学校教育の**先進的な事例**でもあります。



米小学校…家庭科（手縫い）

婦人会を中心に、毎回10名くらいの皆様が、ボランティアとして5年生の実習の支援をしていただきました。学校からは、「少人数で指導ができ、とても助かってる。西郷村は学校と地域の距離感が近く、地域の方がとても協力的で大変ありがたい」という感謝の言葉もありました。



西郷第二中学校…技術（木工制作）

「**専門家の技術にふれよう**」というテーマで、生徒がブックスタンド作りに取り組みました。講師は、**田部井工務店社長の田部井敏彦様と棟梁の下重政勝様**が務めました。ノコギリ切断では、社長の全体指導があり、その後の切断では一人一人に寄り添って指導していただきました。



「放課後子ども教室」…夏休みレクリエーション（7/18）

4教室（熊倉・小田倉・米・羽太）の子ども達が村民体育館に集まって、夏休みの合同イベントを開催しました。スタッフが企画運営し、4教室の子ども達が交流し、「大縄跳び」「お手玉リレー」「キャタピラギャラリー」で楽しくゲームを行っていました。**67名の参加者（児童・スタッフ）**はみんな笑顔で、夏休みの楽しい一時を過ごしました。



「学習支援事業（夏休み学習教室）」（7/21~24）

夏休みに村内の小学生を対象に文化センターで行いました。午前と午後の部の4日間行い、**のべ185名の児童**が参加しました。児童は、学習支援の先生方のアドバイスを受け、集中して夏休みの宿題などに取り組んでいました。また、今回は**コミュニティ・カフェ EMANON「うずうず」**との連携等で、**13名の高校生**にボランティアとしてご協力いただきました。今後も、「うずうず」とはさらに連携・協働を推進していきます。



公民館事業アラカルト

わくわく探検隊(7/4) ……三菱エコシステムアカデミーでの体験活動

村内の小学4年生対象の事業で、第2回は村内の三菱白河山荘(真船字欠入)での活動でした。午前中は、カードゲーム、丸太切り&コースター作りを行いました。午後は、紙漉き体験と紙の手提げ袋をつくりました。子ども達は、様々な体験と多くの方との出会いにより楽しい体験活動ができました。事前準備や当日の指導で大変お世話になった「エコシステムアカデミー」の関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。



西郷単位制総合大学(7/16) …「トップリーダーに聴く」

第4回目の講座は、(株)幸楽苑の芳賀正彦代表取締役社長を講師に迎え「フードビジネスの現状と幸楽苑の展望」というテーマで、外食産業を取り巻く現状や幸楽苑の展望について学びました。30名の受講者は、業績を回復してきた幸楽苑の歩みを熱心に聴き、講演後にも会社経営や今後の展望などの質問をしました。質問には、芳賀社長とともに、鹿野昌彦取締役営業副本部長からも回答をいただきました。講義では、「人のために働くこと」「地域や地元へ貢献できる会社」「社員の得意分野を伸ばす」など、大切なキーワードが印象に残りました。



現代アート講座「ポーセラーツ講習会」(7/25)

中学校の美術部をはじめ、村内から33名が参加しました。講師は、地区出前講座やわくわく探検隊でお世話になっているCopainの馬場淳子先生です。今回は、「世界に一つだけのプレートをつくろう」ということで、参加者は様々な模様の転写用紙を選んで、プレートに貼っていき、3週間後には仕上がる予定です。今回は、中学校の部活動地域展開も考慮して、各中学校の美術部にも周知しました。小学生から高齢者まで、多世代が交流しての楽しく作品づくりをすることができました。



図書ボランティア養成講座(7/7)

村内の図書ボランティアをはじめ、学校司書など18名が参加しました。第1回目は、西郷村学校司書で長年お世話になった須藤さち子先生を講師にお迎えして、読み聞かせのポイントと実演、そして実際の体験を行いました。参加者は、読みたい絵本を選び、ペアになり楽しく読み聞かせの練習をしました。



こども司書養成講座(7/23)

村内の小学生12名が年3回の講座に参加しています。第1回目は、講義「図書室について知ろう」と「ブックコートを作ろう」です。参加した子ども達は、図書への興味関心が高く、講師の坂内智子先生(西郷村中央公民館司書)の指導で、上手にブックコートを作ることができました。



ロビー展「西郷村仰歩句会」

7月のロビー展は、文化協会加盟団体「西郷村仰歩句会」の皆様による展示がありました。秋の文化祭での展示も楽しみです。



地区集会施設出前講座(7/3: 谷地中コミュニティセンター)

健康づくりの講座を開催しました。「今日からできる3つのケア」というテーマで、頭と足から整えることで元気に過ごすセルフケアを体験しました。

講師は、FioReの芳賀典子先生で、参加者からは「短時間でも足が軽くなった」「これからも自分でケアしていきたい」などの感想がありました。今後も、出前講座は各地区で「ギター演奏会」「ポーセラーツ教室」「押し花教室」などが開催される予定です。出前講座(講師紹介等)を希望する行政区は、中央公民館までお問い合わせください。

なお、芳賀先生には、9/15の人生楽園クラブの講演会でも、講師としてご指導いただきます。

